

2020. 4. 8

プレスリリース

「内外の化繊工業の動向」

2019年 年間回顧

平素より格別のお引き立てをいただき厚く御礼申し上げます。
このたび、当会では、標記の報告書をまとめましたので、その「概要」をお届けします。
ご高覧下さいますよう、よろしくお願い申し上げます。

日本化学繊維協会

(お問合せ先 業務調査グループ TEL 03-3241-2313)

概 要 (2019 年年間回顧)

2019 年のわが国の景気は、設備投資が堅調に推移、雇用・所得環境の改善などプラス要因があったものの、10 月の消費増税後の内需の落ち込み、米中貿易摩擦等の海外需要の減退の影響から、全般的に景気に足踏み感がみられた。

2020 年に入ると、新型コロナウイルス問題が世界的なパンデミックの動きへ発展したことで、各国の需要の大きな落ち込み、サプライチェーンへの影響、インバウンド需要の落ち込みなど深刻な影響が予測されており、わが国の景気先行きに不透明感が増している。

このような中、2019 年の日本の繊維需要、化繊需要は、衣料用、家庭・インテリア用、産業資材用途とも総じて低迷した。

国 内

- 1) 衣料用：2019 年の百貨店/量販店の衣料品売り上げは、改元に伴う GW 休暇などの需要拡大のプラス要因はあったものの、夏～秋の大型台風、天候不順の影響、2019 年 10 月の消費税率の引上げなどもあり、全般として低調に推移した。
家庭・インテリア用：新規住宅着工は前年割れが続いたことで、インテリア需要は低調。一方で、生活資材用は堅調続く。衛材用はおむつ輸出の減少の影響を受け、苦戦している。
産業資材用：2019 年の自動車生産が前年実績割れとなったことで、自動車関連部品の需要は減少に転じた。土木資材用、建築資材用は住宅着工、建築受注がマイナスとなったことに伴い減少した。

繊維需要関連の各種指標

(前年比増減：%)

	家計消費 (衣料品)	百貨店 衣料品売上	量販店 衣料品売上	自動車 生産	新規住 宅着工	建築 受注
2015	-7.2	-3.4	-2.1	-5.1	1.9	6.9
2016	-6.0	-5.8	-5.2	-0.8	6.4	5.7
2017	-0.9	-2.2	-2.3	5.3	-0.3	-3.1
2018	-0.2	-3.1	-5.3	0.4	-2.3	0.1
2019	-1.6	-4.0	-7.1	-0.5	-4.0	-2.7

- 2) 生産指数は、繊維工業全体では、2019 年第 4 四半期は 89.2 と前年同期 (94.9) に比べ、5.7 ポイント下落した。
 業種別には、これまで堅調であった織物、染色加工は減少に転じている。また、第 4 四半期には繊維、繊維製品・粗製品の下落幅が大きくなった。

繊維工業の段階別生産指数

(2015=100)

	繊維工業 全体	繊維	織物	染色整理	繊維製品 粗製品
2018年 第1四半期	95.6	94.9	94.7	100.4	94.6
2018年 第2四半期	95.8	95.4	96.2	101.3	93.3
2018年 第3四半期	93.7	92.5	96.3	98.9	91.3
2018年 第4四半期	94.9	93.5	97.4	100.2	92.7
2019年 第1四半期	94.0	91.4	100.3	98.7	90.6
2019年 第2四半期	92.4	89.9	100.4	98.6	87.0
2019年 第3四半期	92.7	89.3	101.7	97.8	88.7
2019年 第4四半期	89.2	85.7	97.2	96.8	84.6

3) 繊維品輸出は、ドルベースで 81.3 億ドル・前年比（以下同じ）0.4%減、一方、円ベースで 8,860 億円・1.7%減。2019 年は、米中貿易摩擦の激化、中国景気の鈍化、英国の EU 離脱の動きなどのリスク要因があり、輸出環境は不透明感を増している。

形態別（円ベース）では、繊維原料 1,034 億円・1.3%減、糸類 1,135 億円・8.2%減、織物 2,694 億円・0.4%減、二次製品他 3,996 億円・0.6%減。

仕向地別（円ベース）では、全体の 29%のシェアを占める中国が 5.5%減の 2,556 億円。韓国は横ばい、台湾は 7.8%増と好調、アセアン地域は、ベトナム（3.4%増）は堅調であったが、全体では 0.8%の微減となった。アセアンのシェアは 26%と中国に接近している。米州は 3.0%減、欧州は、2019 年 2 月の日 EU EPA 発効による効果もあり、全体で 2.7%増となった。

4) 繊維品輸入は、ドルベースで 387.8 億ドル・前年比（以下同じ）1.5%減、一方、円ベースは 4 兆 2,239 億円・3.0%減。

形態別（円ベース）では、繊維原料 724 億円・8.3%減、糸類 1,218 億円・12.0%減、織物 1,525 億円・2.3%減、二次製品他 3 兆 8,773 億円・2.6%減。

仕出地別では、全体の 55%を占める中国が 7.0%減の 2 兆 3,172 億円。仕出地別では、韓国（6.7%減）、台湾（9.6%減）は減少となった。アセアン地域は、ベトナム（6.2%増）中心に全体で 3.8%増、シェアは 28%となった。それ以外では、イタリア（2.8%増）、フランス（3.1%増）、ドイツ（1.4%増）と欧州各国は EPA の効果もあり増加。一方、米国は 0.9%減となった。

繊維品輸出・輸入実績

項目	単位	2017年	2018年	2019年	2018年比(%)	2017年比(%)
輸出	千ドル	7,905,049	8,161,842	8,125,894	-0.4	2.8
計	百万円	886,211	900,967	885,972	-1.7	0.0
繊維原料	百万円	104,217	104,747	103,397	-1.3	-0.8
糸類	百万円	123,225	123,699	113,523	-8.2	-7.9
織物類	百万円	274,484	270,481	269,429	-0.4	-1.8
二次製品他	百万円	384,285	402,040	399,624	-0.6	4.0
輸入	千ドル	36,613,073	39,387,725	38,783,264	-1.5	5.9
計	百万円	4,105,473	4,353,276	4,223,934	-3.0	2.9
繊維原料	百万円	72,091	78,985	72,405	-8.3	0.4
糸類	百万円	131,650	138,340	121,756	-12.0	-7.5
織物類	百万円	149,272	156,120	152,523	-2.3	2.2
二次製品他	百万円	3,752,459	3,979,830	3,877,250	-2.6	3.3
(うち衣類)	百万円	(3,108,184)	(3,306,727)	(3,204,538)	-3.1	3.1
輸出レート	円/ドル	112.1	110.4	109.0	-1.3	-2.8
輸入レート	円/ドル	112.1	110.5	108.9	-1.5	-2.9

(出所) 財務省

5) 2019年の化繊生産は前年比(以下同じ)7.0%減の81.8万トと続落した。うちセルロース繊維は10.3%減の16.5万、合繊は6.2%減の65.3万トであった。

合繊生産を品種別にみると、ナイロンFは同14.8%減の7.6万ト、ポリエステルFは同1.3%減の11.6万ト、同Sは同0.1%増の8.3万ト、アクリルSは同7.5%減の11.5万トとなった。

年末在庫は0.3%増の8.8万トとなった。うちセルロース繊維は7.5%減の1.9万ト、合繊は2.7%増の6.8万トとなった。

化繊輸出(繊維原料～二次製品)は2.1%減の52.1万トとなった。

形態別は、繊維原料は同1.7%減の19.1万ト、糸類は同12.8%減の10.5万ト、織物類(面積ベース)は1.7%減の6.14億㎡、二次製品は3.4%増の12.6万トであった。

品種別は、セルロースSは22.8%増、ナイロンFは30.9%減、ポリエステルFは0.3%減、ポリエステルSは3.2%増、アクリルSは5.3%減となった。化繊不織布は同1.5%増の5.1万トとなった。

化繊輸入(繊維原料～二次製品)は1.3%減の164.9万ト。

形態別は、繊維原料は3.0%減の10.3万ト、糸類は7.7%減の21.0万ト、織物類(面積ベース)は4.2%増の6.76億㎡、二次製品は0.4%減の119.9万ト、そのうち衣類は2.8%減の55.9万トとなった。

品種別は、セルロースSは4.8%減、ナイロンFは4.2%減、ポリエステルFは6.9%減、同Sは2.6%減となった。化繊不織布は0.4%増の24.0万トとなった。

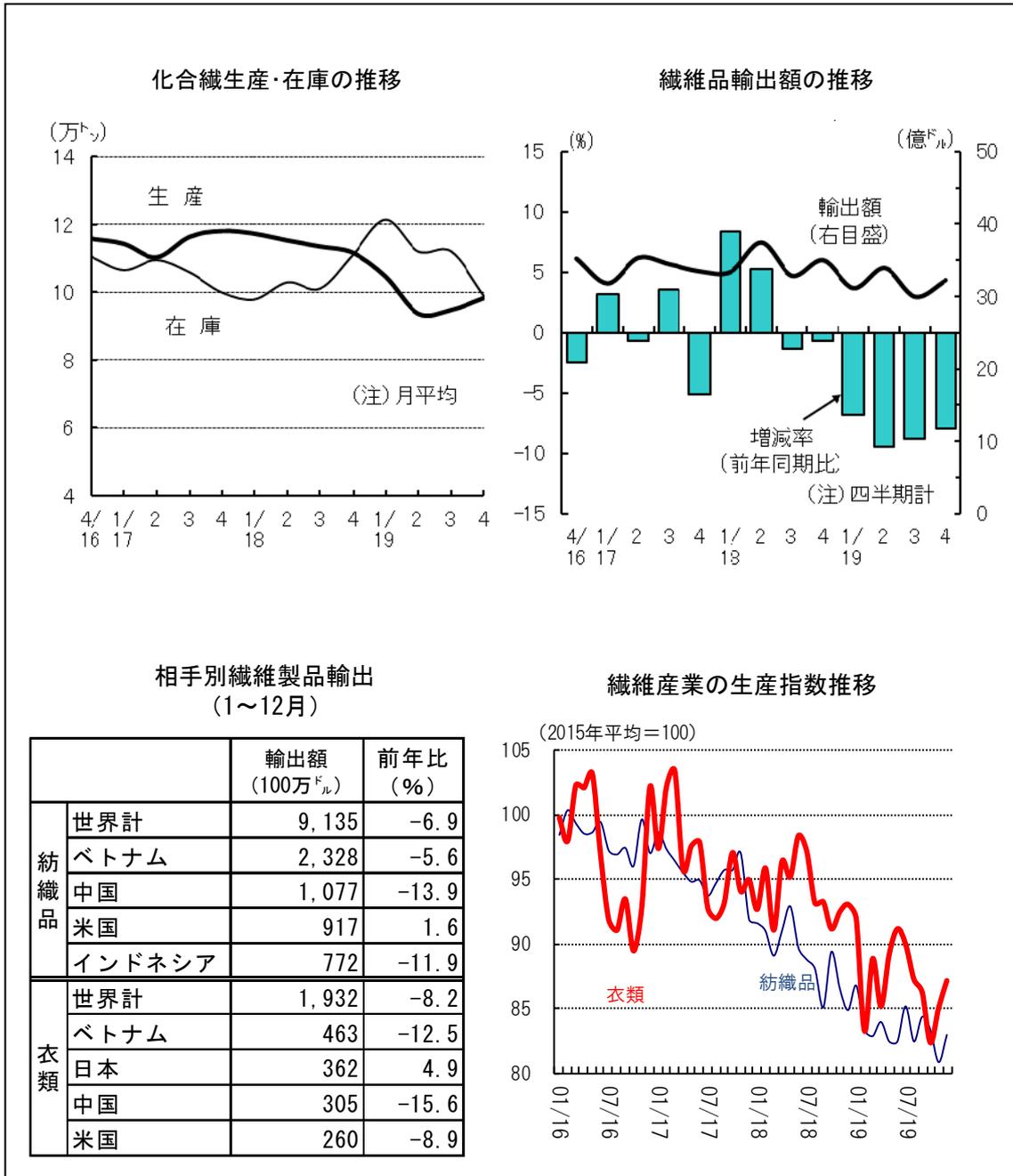
化学繊維の主要指標

項目	単位	2017年	2018年	2019年	2018年比(%)	2017年比(%)
化繊生産	千トン	902,248	879,620	817,884	-7.0	-9.4
セルロース	〃	184,399	183,569	164,642	-10.3	-10.7
合 織	〃	717,849	696,051	653,242	-6.2	-9.0
期末化繊在庫	〃	80,058	87,344	87,607	0.3	9.4
セルロース	〃	16,795	20,797	19,234	-7.5	14.5
合 織	〃	63,263	66,547	68,373	2.7	8.1
化繊輸出	千トン	547,472	532,521	521,252	-2.1	-4.8
	100万ドル	4,851,842	5,053,801	4,993,695	-1.2	2.9
	百万円	543,965	557,877	544,503	-2.4	0.1
繊維原料	千トン	204,513	194,400	191,035	-1.7	-6.6
糸 類	〃	124,384	120,812	105,403	-12.8	-15.3
織物類	百万㎡	618,750	624,913	614,000	-1.7	-0.8
二次製品	千トン	116,127	121,550	125,703	3.4	8.2
化繊輸入	千トン	1,607,715	1,670,019	1,649,040	-1.3	2.6
	100万ドル	17,100,788	18,276,347	17,961,071	-1.7	5.0
	百万円	1,917,729	2,023,366	1,954,048	-3.4	1.9
繊維原料	千トン	96,597	106,476	103,294	-3.0	6.9
糸 類	〃	222,956	227,187	209,652	-7.7	-6.0
織物類	百万㎡	606,448	649,016	676,487	4.2	11.5
二次製品他	千トン	1,159,443	1,204,315	1,199,238	-0.4	3.4
(うち衣 類)	〃	552,570	574,529	558,581	-2.8	1.1

(出所) 経済産業省、財務省

(注) 1. 在庫は生産者在庫で各期末 2. 化繊輸出入の計には化繊くずを含む

(6) 韓国



・概況

2019年は、内外需の不振が続き、合繊生産、繊維品輸出とも前年実績割れ、厳しい業況となった。

・合繊生産

合繊生産は前年比 14.5%減の 117.4 万トﾝとなった。

主要合繊の生産はいずれも前年比 2 桁の大幅減となった。ポリエステル F は 11.2%減の 52.9 万トﾝ、ナイロン F は 24.6%減の 6.8 万トﾝ、ポリエステル S は、15.8%減の 53.6 万トﾝ、アクリル S は同 17.8%減の 4.1 万トﾝとなった。

主要合繊の生産高

(1000 トﾝ、%)

	2015	2016	2017	2018	2019	前年比
ナイロン F	107	101	95	90	68	-24.6
ポリエステル F	622	625	604	595	529	-11.2
ポリエステル S	567	589	621	637	536	-15.8
アクリル S	44	53	56	50	41	-17.8
合繊合計	1,340	1,368	1,377	1,373	1,174	-14.5

・合繊生産能力

合繊の 2019 年末設備能力は日産 4,844 トﾝとなり、前年末比で 19 トﾝの減少となった。品種別には、ポリエステル S が 19 トﾝ減少した。

年平均稼働率は合繊平均で 66.4%と前年比 10 ポイントを超える大幅減となった。

主要合繊の生産能力（年末値）

(日産トﾝ)

	2015	2016	2017	2018	2019	前年比
ナイロン F	608	569	569	569	569	0
ポリエステル F	2,376	2,218	2,234	2,114	2,114	0
ポリエステル S	1,822	2,017	2,012	2,000	1,981	-19
アクリル S	180	180	180	180	180	0
合繊合計	4,986	4,984	4,995	4,863	4,844	-19

主要合繊の稼働率

(%)

	ナイロン F	ポリエステル F	ポリエステル S	アクリル S	合繊計
2018.1~12	43.3	77.2	87.3	76.7	77.3
2019.1~12	32.6	68.5	74.2	63.1	66.4

・輸 出

繊維品輸出は前年比 7.9%減の 127.9 億ドルと 3 年ぶりに前年実績割れとなった。四半期ベースでは、2018 年第 3 四半期から 6 期連続の前年実績割れとなった。

段階別にみると、繊維原料は同 13.1%減の 16.7 億ドル、糸類は同 5.0%減の 13.6 億ドル、織物類は同 4.3%減の 27.2 億ドル、その他二次製品は同 8.8%減の 49.9 億ドルといずれも減少した。

仕向地別に繊維品輸出をみると、繊維品、衣類ともベトナム向けが第 1 位を維持した。中国向けは繊維品、衣類とも大幅減となった。

繊維品輸出実績

(100万ドル、%)

	2015	2016	2017	2018	2019	前年比
繊維原料	1,538	1,414	1,640	1,917	1,665	-13.1
糸類	1,446	1,304	1,375	1,429	1,358	-5.0
織物類	3,295	2,962	2,830	2,837	2,715	-4.3
衣類	2,112	1,880	1,844	1,907	1,742	-8.7
その他二次製品	5,851	5,699	5,568	5,469	4,987	-8.8
ニット生地	3,516	3,385	3,253	3,119	2,714	-13.0
繊維品合計	14,241	13,458	13,467	13,899	12,794	-7.9

・輸 入

繊維品輸入は前年比1.2%減の172.1億ドルとなった。

段階別にみると、繊維原料は同18.0%減の7.1億ドル、糸類は同9.5%減の17.9億ドル、織物類は同3.2%減の10.8億ドルと減少したが、衣類は同2.2%増の104.0億ドルと増加した。

仕出地別にみると、中国からの輸入は前年比1.6%減の64.4億ドル、シェアは37.4%と前年より0.2ポイント下落した。第2位のベトナムは同1.4%増の44.8億ドルと鈍化したものの続伸、シェアは26.0%と前年より0.6ポイント上昇した。

繊維品輸入実績

(100万ドル、%)

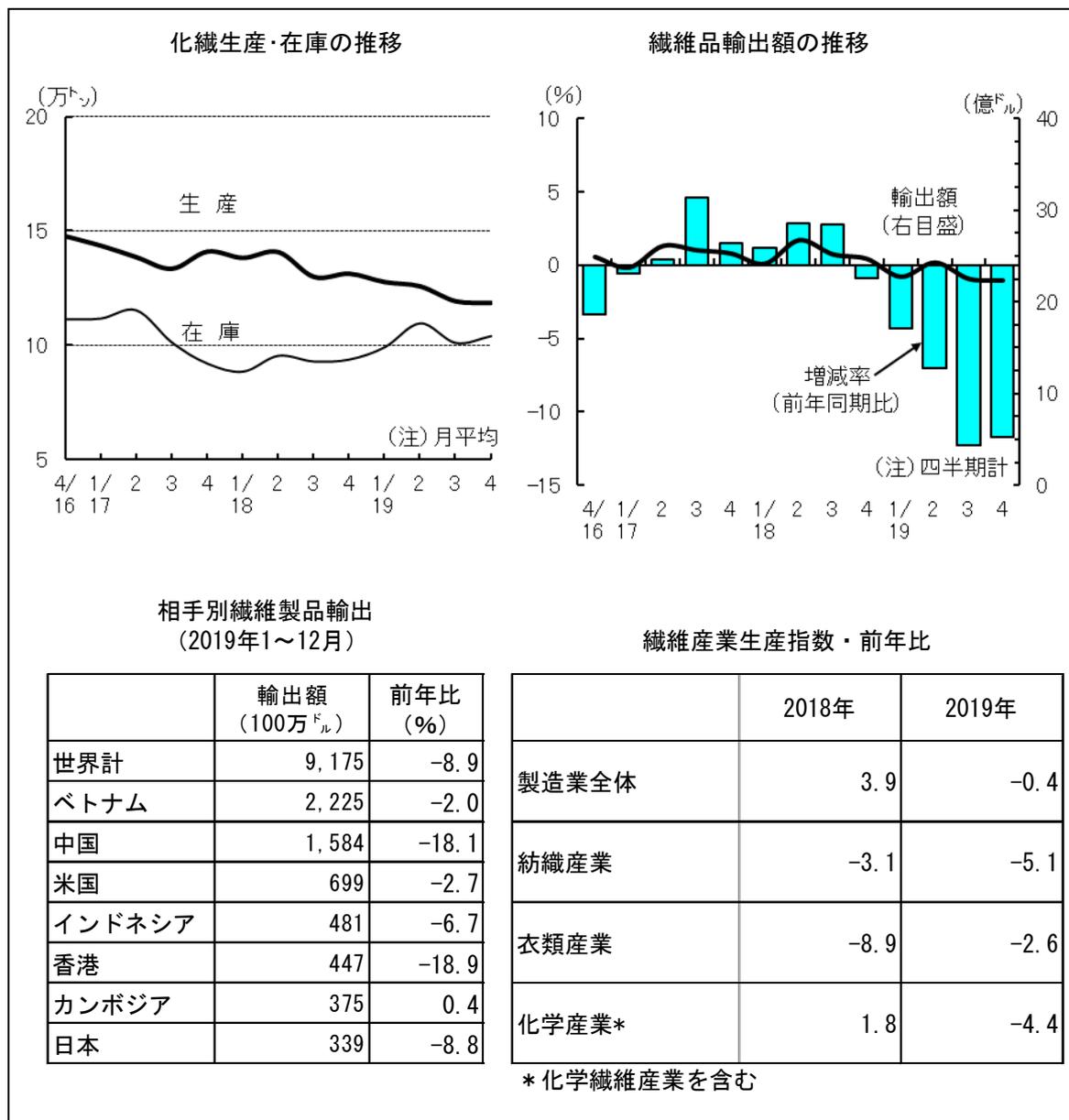
	2015	2016	2017	2018	2019	前年比
繊維原料	1,038	866	846	862	708	-18.0
糸類	1,904	1,850	1,794	1,975	1,788	-9.5
織物類	1,275	1,100	1,053	1,114	1,079	-3.2
衣類	8,520	8,170	8,788	10,172	10,400	2.2
その他二次製品	1,823	1,853	1,984	2,174	2,159	-0.7
繊維品合計	14,560	14,793	15,486	17,413	17,208	-1.2

繊維品仕出地別輸入実績

(100万ドル、%)

	2015	2016	2017	2018	2019	前年比
全世界	14,560	14,793	15,486	17,413	17,208	-1.2
中国	6,237	6,171	6,115	6,540	6,436	-1.6
ベトナム	2,770	3,064	3,577	4,415	4,479	1.4
インドネシア	749	773	817	923	871	-5.7
イタリア	616	651	728	832	857	3.1
日本	433	490	465	489	491	0.5
米国	612	490	589	559	483	-13.7

(7) 台湾



・概況

2019年台湾の繊維産業は、繊維生産、化合繊生産とも減少が続き、繊維品輸出も減少、繊維産業の規模縮小が続いている。

・化繊生産

2019年の化合繊生産は前年比9.2%減の147.2万トﾝ、6年連続の前年実績割れとなった。

主要品種別にみると、ナイロンFは2.3%減の24.3万トン、ポリエステルFは7.9%減の73.5万トン、ポリエステルSは13.5%減の43.2万トンとなった。

主要化合繊の生産高

(1000トン、%)

	2015	2016	2017	2018	2019	前年比
ナイロンF	292	272	265	249	243	-2.3
ポリエステルF	924	861	790	798	735	-7.9
ポリエステルS	515	532	515	500	432	-13.5
アクリルS	57	58	29	-	-	-
化合繊合計	1,915	1,830	1,669	1,620	1,472	-9.2

・設 備

2019年末の主要化合繊の設備は前年末の水準と比べ33トン減の6,104トンとなった。品種別にみると、ナイロンFで60トン減、ポリエステルFで34トン増加した。

稼働率は、化合繊全体では66.1%と、生産減から前年より6.0ポイント下落した。

主要化合繊の生産能力（年末値）

(日産トン)

	2015	2016	2017	2018	2019	前年比
ナイロンF	1,253	1,015	973	966	906	-60
ポリエステルF	3,394	3,417	3,007	2,951	2,985	34
ポリエステルS	2,047	1,972	1,969	1,974	1,974	0
アクリルS	270	270	150	-	-	-
化合繊合計	7,428	7,138	6,347	6,137	6,104	-33

主要化合繊の稼働率

(%)

	ナイロンF	ポリエステルF	ポリエステルS	化合繊合計
2018.1～12	70.6	74.1	69.4	72.1
2019.1～12	73.6	67.4	60.0	66.1

・輸 出

繊維品輸出は前年比8.8%減の98.0億ドルと2年連続前年実績を下回った。段階別にみると、繊維原料は同24.6%減の6.2億ドル、糸類は同14.4%減の13.8億ドル、織物類は同6.4%減の20.9億ドル、衣類は同7.3%減の4.6億ドル、その他二次製品（ニット生地、不織布、産業資材、家庭用品等）は同5.5%減の46.0億ドルといずれの段階も減少した。

繊維製品輸出を主要仕向地別にみると、上位仕向国は軒並み前年実績割れとなった。第1位のベトナムは前年比2.0%減の22.3億ドル、第2位の中国は同18.1%減の15.8億ドル、第3位の米国向けは同2.7%減の7.0億ドルであった。

繊維品輸出実績

(100万^{ドル}、%)

	2015	2016	2017	2018	2019	前年比
繊維原料	1,024	834	790	821	619	-24.6
糸類	1,525	1,376	1,466	1,618	1,384	-14.4
織物類	2,691	2,187	2,206	2,238	2,094	-6.4
衣類	776	574	555	515	477	-7.3
その他二次製品	5,257	4,954	5,062	4,871	4,603	-5.5
ニット生地	2,806	2,583	2,615	2,452	2,265	-7.6
繊維品計	11,273	10,569	10,772	10,746	9,800	-8.8

・輸 入

繊維品輸入は前年比 3.7%減の 38.4 億^{ドル}となった。段階別にみると、繊維原料は同 19.1%減、糸類は同 15.4%減と大きく減少したが、織物類は同 2.5%増、衣類は同 1.0%増となった。その他二次製品は同 2.1%増であった。

仕向地別にみると、最大の中国から輸入は前年比 6.1%減の 15.5 億^{ドル}、シェアは 40.3%と前年から 1.1 ポイント下落した。第 2 位のベトナムからの輸入は同 6.0%増の 4.9 億^{ドル}、シェアは 12.7%と前年比 1.2 ポイント上昇した。

繊維品輸入実績

(100万^{ドル}、%)

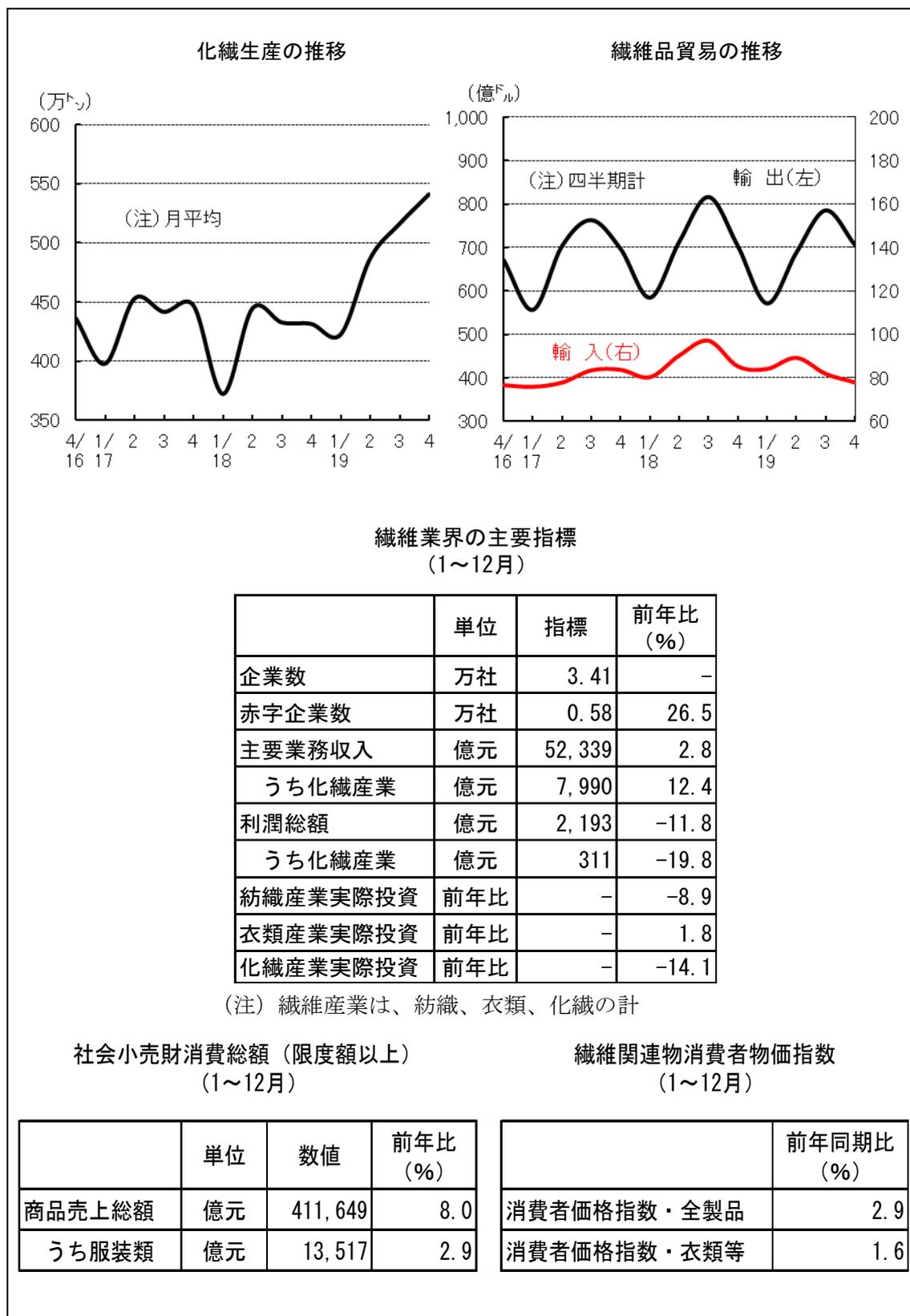
	2015	2016	2017	2018	2019	前年比
繊維原料	505	395	435	514	416	-19.1
糸類	402	342	380	382	323	-15.4
織物類	209	165	179	177	181	2.5
衣類	1,916	1,830	1,745	1,932	1,950	1.0
その他二次製品	588	611	633	676	690	2.1
繊維品計	3,620	3,587	3,656	3,987	3,841	-3.7

繊維品仕出地別輸入実績

(100万^{ドル}、%)

	2015	2016	2017	2018	2019	前年比
全世界	3,620	3,587	3,656	3,987	3,841	-3.7
中国	1,550	1,495	1,524	1,650	1,549	-6.1
ベトナム	370	376	390	460	487	6.0
日本	227	242	242	255	279	9.6
米国	228	238	260	311	260	-16.5
インドネシア	161	144	125	134	146	9.3

(8) 中国



・概 況

2019年の中国の繊維産業は、化繊を除き各段階の繊維生産、および繊維品内需とも伸びが大きく鈍化、繊維品輸出も減少に転じた。

2019年の繊維産業の主要指標は、主要業務収入は前年比2.8%増と増加したが、利潤総額は11.0%減となった。繊維産業の投資は、紡織産業が8.9%減と減少、衣類産業が1.8%増の微増となった。化繊産業の投資は、前年ポリエステル中心に大幅増となった反動もあり、同14.1%減の2桁減となった。

・生産動向

主要な繊維品生産をみると、化合繊は12.5%増と堅調であったが、紡績糸は1.8%減、織物は5.9%減といずれも前年に続き減少となった。一方で、不織布生産は14.7%増の340万トンの大幅増となった。

化学繊維の生産を品種別にみると、主力のポリエステルは前年比14.8%増の4,490万トンと大型企業を中心に新增設が相次いで稼働開始したことで高い伸びとなった。レーヨンは同5.3%増の480万トン、ナイロンは同14.8%増の370万トンとなった。

繊維関連内需をみると、衣料用内需はその伸びが大きく鈍化した。2019年の繊維品に関する社会小売消費総額は前年同期比2.9%増となった。

主要繊維品の生産動向

	2015	2016	2017	2018	2019	前年比(%)
化合繊 (1000トン)	47,627	46,853	49,196	50,247	56,528	12.5
合繊 (1000トン)	43,829	42,653	44,808	47,992	54,327	13.2
紡績糸 (1000トン)	39,029	38,352	40,500	29,451	28,921	-1.8
織物 (億m)	696	687	696	486	457	-5.9

化学繊維の品種別生産動向

	2015	2016	2017	2018	2019	前年比(%)
レーヨン	3,463	3,735	4,099	4,558	4,800	5.3
ナイロン	2,771	3,059	3,138	3,223	3,700	14.8
ポリエステル	36,608	37,526	37,014	39,111	44,900	14.8
アクリル	674	720	736	604	630	4.3
ポリプロピレン	260	253	340	334	380	13.8
ポリウレタン	513	510	616	746	760	1.9
化合繊合計	47,627	46,853	49,196	50,247	56,528	12.5

(注) 2019年の数値は各種資料より推計

・輸 出

繊維品輸出は前年比2.4%減の2,747億ドル、3年ぶりに前年実績を下回った。段階別にみると、繊維原料は10.0%減の36億ドル、紡織品は前年比横ばいの1,196億ドル、衣類等二次製品は4.7%減の1,516億ドルとなった。

二次製品輸出では、年後半の米中貿易摩擦の影響、および欧州、日本など主力市場でベトナムやバングラデシュ等の低コスト国との競合が強まっている。

繊維品輸出を仕向地別にみると、アジア向けは前年比 0.2%減、EU 向けは 4.8%減、米国向けは、輸出の大半を占める衣類が 2019 年 9 月に追加関税の対象となったことから 7.6%減となった。

主要化合繊ファイバー輸出量は前年比 16.1%増の 512 万トンとなった。品目別にはポリエステル F は 18.5%増の 272 万トン、同 S は 4.2%減の 96 万トンとなった。

繊維品輸出実績

(100 万ドル、%)

	2015	2016	2017	2018	2019	前年比(%)
繊維原料	3,168	3,086	3,481	3,944	3,550	-10.0
紡織品	108,957	104,612	109,215	119,587	119,587	0.0
衣類	174,589	158,123	157,490	159,029	151,555	-4.7
繊維品計	286,850	265,932	270,187	281,447	274,692	-2.4

繊維品相手別輸出実績

(100 万ドル、%)

	2015	2016	2017	2018	2019	前年比
全世界	285,678	269,310	270,793	279,261	274,047	-1.9
アジア計	110,324	106,946	106,529	109,547	109,362	-0.2
北米	54,444	51,244	51,799	56,232	51,811	-7.9
EU28	53,593	49,988	49,410	50,222	47,832	-4.8
アフリカ	20,331	17,729	17,681	18,176	19,643	8.1
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----
米国	47,243	44,676	44,808	48,360	44,686	-7.6
日本	21,603	20,300	20,302	20,858	19,910	-4.5
ベトナム	15,152	12,368	13,468	16,287	15,281	-6.2
香港	13,928	15,044	13,094	12,428	9,116	-26.6
ロシア	8,964	8,626	9,236	9,350	8,872	-5.1

主要化合繊ファイバー輸出実績

(1000 トン、%)

	2015	2016	2017	2018	2019	前年比(%)
化合繊計	3,440	3,968	4,099	4,415	5,124	16.1
ナイロン F	186	222	240	240	271	12.7
ポリエステル F	1,712	2,003	2,069	2,297	2,721	18.5
ポリエステル S	958	1,020	1,018	1,039	995	-4.2
レーヨン S	216	311	326	391	381	-2.7

・輸 入

繊維品輸入は前年比 5.6%減の 334 億ドルとなった。段階別にみると、繊維原料は 3.7%減の 87 億ドル、紡織品は 12.8%減の 157 億ドルと減少したが、衣類等二次製品は 7.2%増

の89億ドルと増加した。

維品輸入を相手別にみると、中国企業の進出が多いベトナムからの輸入が前年比8.3%増と大幅増が続いている。

2019年の綿花輸入は前年比17.4%増の185万トン（金額ベースでは12.6%増）と2016年を底に増加傾向が続いている。

繊維品輸入実績

(100万ドル、%)

	2015	2016	2017	2018	2019	前年比(%)
繊維原料	7,949	6,270	7,706	9,075	8,739	-3.7
紡織品	18,966	16,671	17,288	18,019	15,713	-12.8
衣類	6,568	6,472	7,203	8,340	8,940	7.2
繊維品計	33,447	29,367	32,197	35,373	33,392	-5.6

繊維品の仕出地別輸入実績

(100万ドル、%)

	2015	2016	2017	2018	2019	前年比
全世界	33,290	29,907	32,575	35,780	33,921	-5.2
ベトナム	2,546	3,004	3,674	4,337	4,699	8.3
豪州	2,054	2,025	2,545	3,194	2,614	-18.2
日本	2,854	2,737	2,843	2,858	2,778	-2.8
イタリア	1,616	1,542	1,746	2,167	2,298	6.1
中国	2,883	2,649	2,699	2,627	2,190	-16.6

中国の綿花輸入実績

	2015	2016	2017	2018	2019	前年比
数量(1,000トン)	1,561	1,006	1,260	1,575	1,849	17.4
金額(100万ドル)	2,655	1,667	2,295	3,172	3,570	12.6

主要化合繊ファイバー・合繊原料の輸入実績

(1000トン、%)

	2015	2016	2017	2018	2019	前年比(%)
ナイロンF	128	124	118	119	88	-25.8
ポリエステルF	111	124	136	128	111	-13.0
ポリエステルS	127	124	159	191	219	14.9
アクリルS	159	138	147	149	90	-40.1
EG	8,772	7,573	8,750	9,800	9,950	1.2
PTA	752	502	544	783	1,040	31.6
CPL	224	221	237	174	202	16.4

	日本	韓国	台湾	その他	合計
ナイロンF	8	5	34	40	88
ポリエステルF	4	13	55	39	111
ポリエステルS	3	77	11	128	219
アクリルS	45	12	2	31	90

9) 米 国

・ 紡織生産

2019年の紡織工業の生産は、生産指数が前年比2.9%上昇した。内訳でみると生地が10.3%上昇したのに対し、糸・縫糸が2.9%、染色加工が6.1%低下した。

紡織製品の生産指数は8.1%低下。インテリア製品はカーペット等の不振が継続し全体で11.6%低下、その他製品が4.7%低下した。衣料は12.2%低下と大幅な低下が続き、2012年比で約6割の規模に縮小した。

紡織・衣料工業の生産指数推移

(2012=100、%)

業種	2015	2016	2017	2018	2019	前年比
鉱工業	104.1	102.1	104.4	108.6	109.4	0.8
紡織工業	95.6	92.5	91.8	94.9	97.6	2.9
糸・縫糸	106.0	99.2	101.6	110.7	107.5	-2.9
生地	87.9	86.4	85.2	87.5	96.5	10.3
染色加工	104.9	101.0	99.3	98.8	92.8	-6.1
紡織製品	107.4	106.9	109.3	108.5	99.7	-8.1
紡織インテリア製品	106.0	104.8	103.2	99.1	87.6	-11.6
カーペット等	104.6	101.4	99.0	93.6	86.3	-7.8
その他紡織製品	108.9	109.1	116.0	118.9	113.3	-4.7
衣料	84.3	79.2	71.0	69.0	60.6	-12.2

(出所) 米連邦準備制度理事会

・ 輸 入

2019年の繊維製品輸入は前年同期比0.3%増の1,113億ドルとなった。仕出地別にみると、最大仕出国の中国が米中貿易摩擦の影響もあって10.1%減の364.7億ドルと大幅に減少した、一方で、ベトナムが11.6%増の144.3億ドルと2桁増となった。またインドが5.0%増の80.5億ドル、バングラデシュが9.2%増の61.2億ドルと増加した。

上記の繊維品全体に対し、衣類輸入は1.2%増の838.2億ドルであった。仕出地別では最大仕出国の中国が9.0%減の249.0億ドルと大幅に減少し、世界全体に占めるシェアは前年の33%から30%に3ポイント低下した。その他はベトナムが11.0%増の135.6億ドル、バングラデシュが9.8%増の59.3億ドルといずれも10%前後の増加となった。

繊維製品輸入実績

(100万ドル)

繊維製品計				うち衣類			
仕出地	2018年	2019年	前年比(%)	仕出地	2018年	2019年	前年比(%)
中国	40,571	36,474	-10.1	中国	27,373	24,903	-9.0
ベトナム	12,934	14,435	11.6	ベトナム	12,219	13,565	11.0
インド	7,671	8,051	5.0	バングラデシュ	5,400	5,930	9.8
バングラデシュ	5,607	6,122	9.2	インドネシア	4,476	4,401	-1.7
インドネシア	4,706	4,715	0.2	インド	3,804	4,062	6.8
世界	110,949	111,268	0.3	世界	82,859	83,818	1.2

(出所) 米商務省

10) 欧州

・合織生産

合織生産は、紡織用ポリエステルFが9.1%減の23.4万トンと3年ぶりに減少に転じた。産資用ナイロンFは1.0%減の11.3万トン。産資用ポリエステルFが1.6%増の13.9万トン。ポリエステルSは2.5%増の73.1万トンと5年連続で増加した。

主要合織の生産高

(1000トン、%)

	2016	2017	2018	2019	前年比
産資用ナイロンF	107.6	114.5	114.0	112.9	-1.0
紡織用ポリエステルF	195.4	254.4	257.1	233.6	-9.1
産資用ポリエステルF*	139.8	141.9	137.2	139.4	1.6
ポリエステルS*	691.1	709.1	714.2	731.9	2.5

(出所) CIRFS

(注) その他の品種は未発表。*ベラルーシを含む。

2019年は化繊協会推定を含む。

・紡織・衣料生産

2019年のEU28の紡織工業の生産指数は前年比3.5%低下した。国別で見るとイタリアが8.1%と低下幅が大きかったのをはじめ、ドイツが1.5%、フランスが4.1%、英国が1.9%とそれぞれ低下した。

衣料工業の生産指数はEU28全体が5.7%の低下。ドイツが0.5%、英国が0.9%とわずかに上昇したが、フランスが6.3%、イタリアは9.9%とそれぞれ低下した。

紡織・衣料工業の生産指数の推移

(2015=100、%)

	紡織工業				衣料工業			
	2017	2018	2019	前年比	2017	2018	2019	前年比
EU28	105.0	103.0	99.4	-3.5	98.6	96.0	90.5	-5.7
ドイツ	104.8	102.0	100.5	-1.5	97.5	92.7	93.2	0.5
フランス	99.6	99.3	95.2	-4.1	98.2	93.5	87.6	-6.3
イタリア	101.0	97.7	89.8	-8.1	93.0	93.7	84.4	-9.9
英国	111.5	108.6	106.5	-1.9	91.8	82.0	82.7	0.9

(出所) Eurostat

・輸 入

2019年のEU28の繊維製品輸入(域外輸入)は、前年比3.7%増の1,255億ユーロであった。

仕出地別にみると、最大仕出国の中国(406億ユーロ)が2.0%増加と増加基調が継続した。第2位のバングラデシュは中国の半分弱の輸入額規模ながら、7.7%増の181億ユーロと大幅に増加した。またASEANが欧州と地理的に近いトルコ(2.8%増、152億ユーロ)

ーロ)を上回り、全体で9.3%増の155億ユーロと大幅に増加した。ASEANの内訳で見るとカンボジア(2.2%増、41億ユーロ)、ベトナム(10.5%増、44億ユーロ)が依然好調であったほか、ミャンマーが前年比43.1%増の25億ユーロと大幅増が継続し、2017年比で約2.2倍の規模に拡大した。

最大仕出国である中国の域外輸入全体に占める割合は2018年の32.9%から32.3%に低下した。一方で、バングラデシュは13.9%から14.4%へ、ASEANは11.7%から12.3%にシェアが拡大した。

EU28の繊維製品輸入(域外輸入)

(100万ユーロ、%)

国・地域	2017	2018	2019	前年比
世界計	118,525	121,072	125,491	3.7
中国	39,760	39,795	40,581	2.0
バングラデシュ	15,872	16,818	18,113	7.7
ASEAN	13,168	14,150	15,472	9.3
カンボジア	3,767	3,994	4,083	2.2
ベトナム	3,721	3,937	4,352	10.5
ミャンマー	1,137	1,729	2,474	43.1
インドネシア	1,742	1,662	1,730	4.1
マレーシア	1,279	1,354	1,338	-1.2
タイ	1,071	1,041	1,033	-0.7
トルコ	14,711	14,797	15,206	2.8
インド	8,357	8,222	8,210	-0.1
モロッコ	2,933	3,001	3,026	0.9
チュニジア	2,269	2,350	2,336	-0.6
米国	1,840	1,821	1,909	4.9
スイス	1,683	1,862	1,906	2.4
韓国	1,242	1,258	1,207	-4.1
エジプト	919	1,009	1,003	-0.6
日本	865	912	981	7.6

(出所) Eurostat

合繊4品種需要実績(2019年7～12月)

I. ポリエステルフィラメント需要実績

(単位:トン、%)

		2019年7～12月 実績	対前期比	対前年同期比
国内 需要	衣料用 (加工品輸出用含む。)	41,675	94.1	89.3
	非衣料用 (加工品輸出用含む。)	75,213	98.1	96.2
	計 (輸入)	116,888 (62,786)	96.6 (94.9)	93.6 (91.2)
輸出 (原糸、加工糸)		3,254	111.6	100.8
需要計		120,142	97.0	93.8
在庫		9,963	104.8	105.9

(注)国内需要の()内数値は輸入量

II. ポリエステルステーブル需要実績

(単位:トン、%)

		2019年7～12月 実績	対前期比	対前年同期比
国内 需要	紡績用 (加工品輸出用含む)	9,896	91.2	95.2
	非紡績用 (加工品輸出用含む)	67,776	101.8	100.0
	計 (輸入)	77,675 (35,806)	100.4 (97.2)	99.4 (94.9)
輸出 (ステーブル・トウ・トップ)		3,065	92.6	135.3
需要計		80,740	100.0	100.4
在庫		12,823	95.2	95.6

(注)国内需要の()内数値は輸入量

III. ナイロンフィラメント需要実績

(単位:トン、%)

		2019年7～12月 実績	対前期比	対前年同期比
国内 需要	衣料用 (加工品輸出用含む。)	9,482	85.0	81.5
	非衣料用 (加工品輸出用含む。)	28,186	89.1	88.3
	計 (輸入)	37,668 (13,242)	88.0 (85.0)	86.5 (85.7)
輸出 (原糸、加工糸)		9,742	91.1	66.9
需要計		47,410	88.6	81.6
在庫		11,356	101.5	116.0

(注)国内需要の()内数値は輸入量

IV. アクリルステーブル需要実績

(単位:トン、%)

		2019年7～12月 実績	対前期比	対前年同期比
国内 需要	衣料用 (加工品輸出用含む。)	11,079	83.7	87.7
	非衣料用 (加工品輸出用含む。)	2,905	83.6	97.7
	計 (輸入)	13,984 (283)	83.7 (69.5)	89.6 (101.8)
輸出 (ステーブル・トウ・トップ)		36,865	93.2	87.4
需要計		50,849	90.4	88.0
在庫		12,877	116.7	128.2

(注)国内需要の()内数値は輸入量